

注3

大学番号：私234

[平成26年度設置]

計画の区分：学部^{注1}の学科の設置

注1

届出

大阪経済法科大学 経済学部 経営学科

注2

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人 大阪経済法律学園
平成27年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名

職名・氏名	事務局長	ヤマナカ 山中	マサト 雅登
電話番号	072-941-8211		
(夜間)	072-941-1503		
F A X	072-941-4426		
e-mail	syomu@keiho-u.ac.jp		

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部

(□□学部(平成◇◇年度より変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」

・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」

・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」

・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」

・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

※「留意事項実施状況報告書」の場合は、表題を修正してください。

3 大学番号の欄については、平成27年3月30日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

大阪経済法科大学 経済学部

＜経営学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	16
4. 既設大学等の状況	17
5. 教員組織の状況	18
6. 留意事項等に対する履行状況等	46
7. その他全般的事項	47

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人 大阪経済法律学園

(2) 大学名

大阪経済法科大学

(3) 大学の位置

花岡キャンパス

〒581-8511

大阪府八尾市楽音寺6丁目10番地

八尾駅前キャンパス

〒581-8522

大阪府八尾市北本町2丁目10番45号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(カナザワ シュンコウ) 金澤 俊孝 (平成7年3月25日)		
学長	(フジモト ワキオ) 藤本 和貴夫 (平成17年4月1日)		
学部長	(ヤマガキ マサヒロ) 山垣 真浩 (平成25年4月1日)		
学科長等			

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成25年度に報告済の内容 → (25)

平成27年度に報告する内容 → (27)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
- ・ 様式は, 平成24年度開設の4年制の学科の場合(平成27年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
経済学部 経営学科 学士(経営学)	4年	160人	0人 年次人	640人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前の人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平均入学定員 超過率	開設年度から 提出年度までの 平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	160 (-) [-]	-	160 (-) [-]	-	(-) (-) [-]	(-) (-) [-]	(-) (-) [-]	(-) (-) [-]	(-) (-) [-]	(-) (-) [-]	1.26倍	-	
志願者数	1,352 (-) [82]	-	2,020 (-) [64]	-	(-) (-) [-]	(-) (-) [-]	(-) (-) [-]	(-) (-) [-]	(-) (-) [-]	(-) (-) [-]			
受験者数	1,270 (-) [81]	-	1,883 (-) [64]	-	(-) (-) [-]	(-) (-) [-]	(-) (-) [-]	(-) (-) [-]	(-) (-) [-]	(-) (-) [-]			
合格者数	818 (-) [81]	-	923 (-) [56]	-	(-) (-) [-]	(-) (-) [-]	(-) (-) [-]	(-) (-) [-]	(-) (-) [-]	(-) (-) [-]			
B 入学者数	215 (-) [48]	-	191 (-) [40]	-	(-) (-) [-]	(-) (-) [-]	(-) (-) [-]	(-) (-) [-]	(-) (-) [-]	(-) (-) [-]			
入学定員超過率 B/A	1.34		1.19		-		-						

- (注) ・ 数字は, 平成27年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ () 内には, 編入学の状況について外数で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ [] 内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については, 各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出してください。なお, 計算の際は小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。
- ・ 「開設年度から提出年度までの平均入学定員超過率」は, 完成年度を越えて報告書を提出する大学(「改善意見等対応状況報告書」を提出する大学)のみ記入してください。「設置計画履行状況等報告書」の場合は「-」を記入してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[48] (-) 215	[] ()	[40] (-) 191	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
2年次	/		[47] (-) 208	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
3年次			/		/		[] ()	[] ()	[] ()
4年次	/						/		[] ()
計			[48] (-) 215	[87] (-) 399	[] ()	[] ()			[] ()

- (注) ・ 数字は、平成27年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成26年度 入学者	215 人	7 人	平成26年度	7 人	1 人	就学意欲の低下(1人)、他の教育機関への入学・転学(1人)、除籍(4人)、その他(本学経済学部経済学科への転学科1人)	3.3 %
			平成27年度	- 人	- 人		
			平成28年度	- 人	- 人		
			平成29年度	- 人	- 人		
平成27年度 入学者	191 人	0 人	平成27年度	- 人	- 人		0 %
			平成28年度	- 人	- 人		
			平成29年度	- 人	- 人		
平成28年度 入学者	人	0 人	平成28年度	- 人	- 人		0 %
			平成29年度	- 人	- 人		
平成29年度 入学者	人	0 人	平成29年度	- 人	- 人		0 %
合 計	406 人	7 人					1.7 %

(注)・数字は、平成27年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成27年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<経済学部 経済学科>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
共通教育科目	基礎科目											
	大学演習A	1前		2			2		2		兼5 兼7 兼6 兼5 兼7 兼6 兼7 兼6 兼7 兼6 兼8 兼7 兼6	※印の外国語科目のうち、いずれか1種類の外国語4単位が必修(ただし、日本語Ⅰ、日本語Ⅱについては留学生のみ履修することができる)。 専任教員の新規採用に伴い、担当者を変更。(27)
	大学演習B	1後		2			2		2		兼5 兼7 兼6 兼5 兼7 兼6 兼7 兼6	教育環境の充実を図るために、クラス数を増加し、科目担当者を変更・追加。(26)
	情報リテラシーA	1前		2							兼5 兼7 兼6 兼7 兼6 兼7 兼6	教育の質保証のために、科目担当者を追加。(27)
	情報リテラシーB	1後		2							兼5 兼7 兼6 兼7 兼6 兼7 兼6	教育の質保証のために、科目担当者を追加。(27)
	文章表現入門	1前後		2							兼8 兼7 兼6	兼担教員の退職に伴い、兼担教員を新規採用し、担当者を追加・変更。(27)
	キャリア開発A	1前		2					1		兼3 兼4 兼3 兼4	教育環境の充実を図るために、クラス数を増加し、科目担当者を追加。(26)
	キャリア開発B	1後		2					1		兼3 兼4 兼3 兼4	教育の質保証のために、クラス数を増加し、科目担当者を追加。(27)
	数的処理ⅠA	1前		2						1	兼8 兼8	教育の質保証のため、科目を新規開設。(27)
	数的処理ⅠB	1後		2						1	兼8 兼8	教育の質保証のため、科目を新規開設。(27)
	基礎体育A	1前		1							兼3	
	基礎体育B	1後		1							兼3	
	英語CⅠ*	1前		2							兼4 兼3 兼4 兼3	共同(一部)
	英語CⅡ*	1後		2							兼4 兼3 兼4 兼3	共同(一部)
	英語CⅢ	1前		2							兼4	共同
	英語CⅣ	1後		2							兼4	共同
	視聴覚英語 ^理	1前後		2							兼5 兼4	教育の充実のために、兼担教員の新規採用をおこない科目担当者に追加。(26)
	英語表現*	1前後		2							兼7 兼6 兼2 兼4 兼2 兼4	時間割編成上の都合により、科目担当者を追加・変更。(27)
	ドイツ語Ⅰ*	1前		2							兼2 兼4 兼2 兼4	共同 授業内容の充実を図るため、共同形式の授業運営に変更し、担当者を追加。(27)
	ドイツ語Ⅱ*	1後		2							兼2 兼4 兼2 兼4	共同 授業内容の充実を図るため、共同形式の授業運営に変更し、担当者を追加。(27)
	フランス語Ⅰ*	1前		2							兼1	
	フランス語Ⅱ*	1後		2							兼1	
	中国語Ⅰ*	1前		2							兼2	
	中国語Ⅱ*	1後		2							兼2	
	韓国語Ⅰ*	1前		2							兼2	
	韓国語Ⅱ*	1後		2							兼1	
	ロシア語Ⅰ*	1前		2							兼1	
	ロシア語Ⅱ*	1後		2							兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
共通教育科目 一般教養科目	日本語Ⅰ*	1前	2								兼5 兼4	留学生科目 教育の質保証のために、クラス数を増加し、科目担当者を変更・追加。(26)	
	日本語Ⅱ*	1後	2								兼7 兼5 兼4	留学生科目 教育の質保証のために、クラス数を増加し、科目担当者を追加。(27) 教育の質保証のために、クラス数を増加し、科目担当者を変更・追加。(26)	
	哲学	1・2・3・4前	2								兼1	時間割編成上の都合により、開講クラス数を変更し、科目担当者を変更。(27)	
	倫理学	1・2・3・4後	2								兼1		
	論理学	1・2・3・4後	2								兼1		
	日本史	1・2・3・4前後	2								兼1		
	日本近現代史	1・2・3・4後	2								兼1		
	東洋史	1・2・3・4前後	2								兼1		
	西洋史	1・2・3・4前後	2								兼1		教育の質保証のために、クラス数を増加し、科目担当者を追加。(26)
	考古学	1・2・3・4前	2								兼1		
	文化人類学	1・2・3・4後	2								兼1		
	文学	1・2・3・4前後	2								兼2		
	言語学	1・2・3・4前	2								兼1		
	教育学	1・2・3・4前	2								兼1		
	心理学	1・2・3・4前後	2								兼2		
	日本国憲法	1・2・3・4前後	2								兼1		
	法学	1・2・3・4後	2								兼1		
	政治学	1・2・3・4後	2								兼1		
	経済学	1・2・3・4後	2								兼1	隔年 時間割編成上の都合により、担当者を変更。(27)	
	地理学	1・2・3・4前後	2								兼1		
	社会学	1・2・3・4前後	2								兼1	担当教員の退職に伴い、兼任教員を新規採用。時間割編成上の都合により、開講時期を変更。(27)	
	日本事情入門	1・2・3・4前	2								兼1	留学生科目	
	現代日本事情	1・2・3・4後	2								兼1	留学生科目	
	教的処理ⅡB	1・2・3・4前後	2								兼4	教育の質保証のために、科目名称を変更し、クラス数を増加、担当者を追加・変更。	
	経済学のための数学										兼4	また、時間割編成上の都合により、開講時期を変更。(27)	
	教的処理ⅡA	1・2・3・4前後	2								兼4		
	社会科学のための数学										兼4		
	化学と生活	1・2・3・4前後	2								兼1	時間割編成上の都合により、開講時期を変更。(27)	
	統計学Ⅰ	1・2・3・4前後	2								兼1		
	統計学Ⅱ	1・2・3・4前後	2								兼1		
	情報システム論	1・2・3・4前後	2								兼1		
	ソフトウェア論	1・2・3・4前後	2								兼1		
	ハードウェア論	1・2・3・4前後	2								兼1		
	ネットワーク論	1・2・3・4前後	2								兼1		
	ワープロ実践	1・2・3・4前後	2								兼1		
	表計算実践	1・2・3・4前後	2								兼2 兼4		兼任教員の育児休業取得により、科目担当者を変更。(27)
	データベース実践	1・2・3・4前後	2								兼1		
	デジタルプレゼンテーション	1・2・3・4前後	2								兼1		
	Webデザイン	1・2・3・4前後	2								兼2 兼4	教育の質保証のために、クラス数を増加し、科目担当者を追加。(26)	
	環境論	1・2・3・4前後	2								兼2	オムニバス 授業内容の充実を図るために、オムニバス形式の授業に変更し、科目担当者を追加。(26)	
	平和学	1・2・3・4前	2								兼3	オムニバス	
	マスコミ論	1・2・3・4後	2								兼1		
	東アジア学入門	1・2・3・4後	2								兼3	オムニバス	
	東西文化交流史	1・2・3・4前	2								兼1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
一般教養科目	地域文化論	1・2・3・4後		2								兼2 兼4	時間割編成上の都合により、科目担当者を追加・変更。(27)	
	芸術学	1・2・3・4後		2								兼1		
	河内学	1・2・3・4前		2								兼6 兼5	オムニバス 授業内容の充実を図るため、担当教員を追加。(27)	
	現代社会学	1・2・3・4前		2								兼1		
	現代社会と人権	1・2・3・4後		2								兼1		
	現代社会と教育	1・2・3・4前後		2								兼1	時間割編成上の都合により、開講時期を変更。(27)	
	現代社会と健康	1・2・3・4前		2								兼1	集中	
	現代社会と日本語	1・2・3・4後		2								兼1		
	現代社会とビジネス	1・2・3・4前		2								兼2	オムニバス	
	現代社会と観光	1・2・3・4前		2								兼5 兼3	オムニバス 授業内容の充実を図るために、科目担当者を追加。(26)	
	現代社会とメディア	1・2・3・4後		2								兼2 兼3	オムニバス 時間割編成上の都合により、科目担当者を変更。(27)	
	数的推理(数の性質)	1・2・3・4前後		2								兼1 兼4		
	数的推理(確率と図形)	1・2・3・4前後		2								兼2 兼1	教育の質保証のために、クラス数を増加し、科目担当者を追加。(26)	
	判断推理(論理)	1・2・3・4前後		2								兼3 兼1	教的処理ⅠA、教的処理ⅠB、教的処理ⅡA、教的処理ⅡBの新設開設並びにクラス数増に伴い、クラス数及び科目担当者を変更。(27)	
	判断推理(図形)	1・2・3・4前後		2								兼2 兼1		
	文章理解Ⅰ	1・2・3・4前後		2								兼1		
	文章理解Ⅱ	1・2・3・4前後		2								兼1		
	資料解釈	1・2・3・4前後		2								兼1	時間割編成上の都合により、科目担当者を変更し、開講時期を変更。(27)	
	学校ボランティア	1・2・3・4前後		2								兼1		
	健康科学論	1・2・3・4前後		2								兼1		
	心とからだの病理学	1・2・3・4後		2								兼1		
	身体運動科学	1・2・3・4後		2								兼1		
	スポーツ論	1・2・3・4前		2								兼1		
	共通教育科目	総合科目												
		表計算応用	2・3・4後		2								兼1	
		プログラミング実践	2・3・4前		2								兼1	
情報科学演習		2・3・4前後		2								兼1		
人権の諸問題		2・3・4前		2								兼1	隔年	
多文化共生論		2・3・4前		2								兼2 兼4	隔年 教育の質保証のため、兼任教員を新規採用し、科目担当者を追加。(27)	
海運と港湾		2・3・4後		2								兼1		
日本の水産業と世界の水産業		2・3・4前		2								兼1		
地球と環境		2・3・4前		2								兼1		
資源・エネルギーと環境		2・3・4前		2								兼1		
環境と経営		2・3・4前		2								兼1		
環境と社会		2・3・4前		2								兼1		
環境と海洋		2・3・4後		2								兼1		
環境と生態		2・3・4後		2								兼1		
環境保全論		2・3・4前		2								兼2	オムニバス・集中	
環境フィールドスタディⅠ		2・3・4前		2								兼1		
環境フィールドスタディⅡ		2・3・4後		2								兼1		
環境演習A		2・3・4前		2								兼1		
環境演習B		2・3・4後		2								兼1		
キャリアデザイン演習A		2前		2								兼4		
キャリアデザイン演習B	2後		2								兼5 兼4	時間割編成上の都合により、科目担当者を変更。(27)		

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教		助 手
共通 教育 科目	キャリア演習A	3前		2						兼7	時間割編成上の都合により、科目担当者を変更。(27)
	キャリア演習B	3後		2						兼7	
	ビジネスリテラシー	2・3・4前後		2						兼1	
	総合演習a	2・3・4前		2						兼4	
	総合演習b	2・3・4後		2						兼6 兼4 兼6	
	身体管理論	2・3・4後		2						兼1	
	スポーツ指導論	2・3・4前		2						兼1	
	スポーツ管理論	2・3・4前		2						兼1	
	生涯スポーツA	2・3・4前		1						兼5	
	生涯スポーツB	2・3・4後		1						兼4 兼5	
	フィットネス実習A	2・3・4前		1						兼2	
	フィットネス実習B	2・3・4後		1						兼2	
	トレーニング演習A	2・3・4前		2						兼2	
	トレーニング演習B	2・3・4後		2						兼2	
	東アジア近現代史	2・3・4前		2						兼1	
	東アジア女性史	2・3・4後		2						兼1	
	アジアの都市文化	2・3・4後		2						兼1	
	東アジア文化総合演習	2・3・4前		2						兼1	
	英語総合演習A	2・3・4前		2						兼1	
	英語総合演習B	2・3・4後		2						兼1	
	中国語総合演習A	2・3・4前		2						兼1	
	中国語総合演習B	2・3・4後		2						兼1	
	ロシア語総合演習A	2・3・4前		2						兼1	
	ロシア語総合演習B	2・3・4後		2						兼1	
	日本語総合演習A	2・3・4前		2						兼3	
	日本語総合演習B	2・3・4後		2						兼1 兼2	
	英語コミュニケーション演習	2・3・4前		4						兼1	
	英語コミュニケーション演習I	2・3・4前		4						兼4	
	中国語コミュニケーション演習	2・3・4前		4						兼2	
	中国語コミュニケーション演習I	2・3・4前		4						兼1	
	韓国語コミュニケーション演習	2・3・4前		4						兼1	
	韓国語コミュニケーション演習I	2・3・4前		4						兼1	
英語会話	2・3・4前後		1						兼2 兼4 兼2		
中国語会話	2・3・4後		1						兼1		
韓国語会話	2・3・4後		1						兼1		
日本語読解	1・2・3前		2						兼3		
日本語会話	2・3・4前後		1						兼4 兼5 兼2		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	日本語表現	2・3・4前後		1							兼4 兼3	留学生科目 教育の質保証のために、クラス数を増加し、科目担当者を追加。(26)
	外国語研修科目											
	英語研修Ⅰ	1・2・3・4前後		2							兼1	集中
	英語研修Ⅱ	1・2・3・4前後		2							兼1	集中
	ドイツ語研修Ⅰ	1・2・3・4前後		2							兼1	集中
	ドイツ語研修Ⅱ	1・2・3・4前後		2							兼1	集中
	フランス語研修Ⅰ	1・2・3・4前後		2							兼1	集中
	フランス語研修Ⅱ	1・2・3・4前後		2							兼1	集中
	中国語研修Ⅰ	1・2・3・4前後		2							兼1	集中
	中国語研修Ⅱ	1・2・3・4前後		2							兼1	集中
	韓国語研修Ⅰ	1・2・3・4前後		2							兼1	集中
	韓国語研修Ⅱ	1・2・3・4前後		2							兼1	集中
	ロシア語研修Ⅰ	1・2・3・4前後		2							兼1	集中
	ロシア語研修Ⅱ	1・2・3・4前後		2							兼1	集中
	技能資格関連科目											
	英検	1・2・3・4前後		2							兼1	資格認定
	TOEIC [®]	1・2・3・4前後		2							兼1	資格認定
	TOEFL	1・2・3・4前後		2							兼1	資格認定
	IELTS	1・2・3・4前後		2							兼1	資格認定
	実用独語技能検定	1・2・3・4前後		2							兼1	資格認定
	実用仏語技能検定	1・2・3・4前後		2							兼1	資格認定
	中国語検定	1・2・3・4前後		2							兼1	資格認定
	中国漢語水平考試(HSK)	1・2・3・4前後		2							兼1	資格認定
	韓国語能力試験	1・2・3・4前後		2							兼1	資格認定
	ハングル能力検定試験	1・2・3・4前後		2							兼1	資格認定
	ロシア語能力検定試験	1・2・3・4前後		2							兼1	資格認定
	IT資格初級	1・2・3・4前後		1							兼1	資格認定
	ITパスポート	1・2・3・4前後		2							兼1	資格認定
	基本情報技術者	1・2・3・4前後		4							兼1	資格認定
	福祉住環境コーディネーター	1・2・3・4前後		2							兼1	資格認定
	環境社会検定	1・2・3・4前後		2							兼1	資格認定
経営学科専門教育科目	学科基礎科目											
	経営学基礎	1前	2			1	2	1	2			時間割編成上の都合により担当者を変更したが、クラス数に変更はない。(27)
						2	+					教育の質保証のために、クラス数を増加し、科目担当者を追加。(26)
						+		+				時間割編成上の都合により担当者を変更したが、クラス数に変更はない。(27)
	経済学基礎	1前	2								兼3	時間割編成上の都合により担当者を変更したが、クラス数に変更はない。(27)
											兼5 兼2	教育の質保証のために、クラス数を増加し、科目担当者を追加・変更。(26)
	法学基礎	1後	2								兼3 兼2	担当講師(兼任)の委嘱辞退、時間割編成上の都合により、担当者を追加・変更。(27)
学科共通科目	経営学総論Ⅰ	1・2前後	2			1						
	経営学総論Ⅱ	2前後	2			1						
	経営組織	1・2前	2			1			1			教育の質保証のために、クラス数を増加し、科目担当者を追加。(27)
	経営管理論Ⅰ	1・2前	2			2						教育の質保証のために、クラス数を増加し、科目担当者を追加。(27)
						+						
	経営管理論Ⅱ	2後	2			2						教育の質保証のために、クラス数を増加し、科目担当者を追加。(27)
						+						
	労務管理論Ⅰ	1・2前	2					1				
	労務管理論Ⅱ	2後	2					1				
	企業論Ⅰ	2前	2			1						
	企業論Ⅱ	2後	2			1						
	経営情報概論	1後	2			1						
	簿記論Ⅰ	2前	2			1		1				教育の充実を図るために、クラス数を増加し、科目担当者を追加。(26)
								0				
	簿記論Ⅱ	2後	2			1						
	マーケティング概論	1・2前	2					1				
	ビジネス統計学Ⅰ	1・2後	2			1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数		専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手		
経営学科専門教育科目	国際ビジネス論	3・4前		2		1							
	ビジネスプレゼンテーション	3・4前後		2							兼1		
	初級簿記	1前		4			1				兼2 兼1 兼2	担当講師(兼任)の委嘱辞退に伴い、担当者を追加・変更。(27) 簿記担当の准教授1名の産休予定に伴って、科目担当者を変更。(26)	
	中級簿記	1後		4			1				兼1 兼2 兼1	専任教員の新規採用に伴い、担当者を変更。(27) 簿記担当の准教授1名の産休予定に伴って、科目担当者を変更。(26)	
	工業簿記	1後		4					1		兼3	専任教員の新規採用に伴い、担当者を変更。(27) 簿記担当の准教授1名の産休予定に伴って、科目担当者を変更。(26)	
	上級簿記	2・3前		2			1				兼1	専任教員の新規採用に伴い、担当者を変更。(27)	
	会計学Ⅰ	2・3前		2							兼1		
	会計学Ⅱ	2・3後		2							兼1		
	財務会計	2・3後		2			1						
	管理会計	2・3前後		2			1					時間割編成上の都合により、科目担当者を変更。(27) 時間割編成上の都合により、開講時期を変更。(26)	
	原価計算	2・3前		2						1	兼1 兼0	専任教員の新規採用に伴い、担当者を変更。(27) 簿記担当の准教授1名の産休予定に伴って、科目担当者を変更。(26)	
	税務会計Ⅰ	3・4前		2							兼1		
	税務会計Ⅱ	3・4後		2							兼1		
	会計監査	3・4後		2			1				兼1	担当講師(兼任)の委嘱辞退に伴い、担当者を変更。(27)	
	経営分析Ⅰ	2・3前		2							兼1		
	経営分析Ⅱ	2・3後		2							兼1		
	会計学特別講義Ⅰ 会計学特論Ⅰ	3・4前		2			1					隔年 大学院開設に伴い、大学院科目を「特論」名称にすることとしたため、科目名称を変更。(27)	
	会計学特別講義Ⅱ 会計学特論Ⅱ	3・4後		2			1					隔年 大学院開設に伴い、大学院科目を「特論」名称にすることとしたため、科目名称を変更。(27)	
	経営情報	情報管理概論	2・3・4前		2							兼1	
		情報処理論(基礎理論)	2・3・4前後		2							兼1	兼任教員の育児休業取得により、開講時期を変更。(27)
		情報処理論(テクノロジー)	2・3・4後		2							兼1	
		情報処理論(マネジメント)	2・3・4前		2							兼1	
		情報処理論(ストラテジ)	2・3・4後		2							兼1	集中
情報セキュリティ		2・3・4前		2							兼1		
eビジネス論		2・3前		2							兼1		
eビジネス実践	2・3後		2							兼1			
情報処理特別講義 情報処理特論	3・4前		2			1					隔年 大学院開設に伴い、大学院科目を「特論」名称にすることとしたため、科目名称を変更。(27)		
統計学	ビジネス統計学Ⅱ	2・3前		2			1						
	経済統計学Ⅰ	2・3前		2			1						
	経済統計学Ⅱ	2・3後		2			1						
体験型学習	経営実践Ⅰ	2・3前後		4			1				兼2 兼1	時間割編成上の都合により、担当者を変更。(27)	
	経営実践Ⅱ	2・3前後		4			1				兼2 兼1	時間割編成上の都合により、専任教員(講師)担当の2クラスのうち、1クラスの担当を専任教員(准教授)に変更。(26)	
	地域フィールドスタディ	2・3前後		2			1				兼3 兼2	教育の質保証のために、クラス数を増加し、科目担当者を追加。(27)	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
経営学科専門教育科目	海外フィールドスタディ	1・2・3・4前後		2							兼1	集中	
	Practical Business English I	1・2・3前後		2							兼2 兼1	兼任教員の介護休業取得により、担当者を追加。(27)	
	Practical Business English II	2・3前		2							兼1		
	Practical Business English III	2・3後		2							兼1		
	Economic Issues in English I	2・3前		2							兼1		
	Economic Issues in English II	2・3後		2							兼1		
	Global Business Communication	2・3前		2							兼1		
	Global Strategic Management	2・3後		2			1						
	Business Economics	3・4後		2									兼1
	Financial and Investment Analysis	3・4前		2									兼1
	Japanese Economy	3・4前		2									兼1
	中国経済事情	3・4前		2									兼1
	韓国経済事情	3・4後		2									兼1
	外国書講読A	2・3・4前		2				1					兼1
外国書講読B	2・3・4後		2				1				兼2 兼1 兼2	兼任教員の退職に伴い、専任教員を新規採用し、担当者を変更。(27)	
経済理論	厚生経済学	3・4前		2								兼1	隔年 隔年
	公共経済論	3・4後		2								兼1	
	計量経済学 I	3・4前		2			1						
	計量経済学 II	3・4後		2			1						
	景気循環論	3・4後		2			1						
	経済成長論	3・4後		2			1						
	経済数学 I	1・2前		2								兼1	
	経済数学 II	1・2後		2								兼1	
	経済学特別講義 経済学特論	2・3・4後		2								兼1	
経済史	経済史 I	1・2・3前後		2								兼1	隔年 大学院開設に伴い、大学院科目を「特論」名称にすることとしたため、科目名称を変更。(27)
	経済史 II	1・2・3前後		2								兼1	
	日本経済史 I	2・3前		2								兼1	
	日本経済史 II	2・3後		2								兼1	
	欧米経済史 経済史特別講義 経済史特論	3・4前		2								兼1	
経済政策	経済政策論	3・4前		2								兼1	隔年 隔年
	経済政策論応用	3・4後		2								兼1	
	産業組織論(独占)	3・4前		2								兼1	
	産業組織論(寡占と競争)	3・4後		2								兼1	
	環境経済学(理論)	3・4前		2								兼1	
	環境経済学(政策)	3・4後		2								兼1	
	日本経済論 I	2・3前		2								兼1	
	日本経済論 II	2・3後		2								兼1	
	農業経済論	3・4前		2								兼1	
	協同組合概論	3・4後		2								兼1	
	地域経済	3・4前		2								兼1	
	地域生活と経済	2・3後		2								兼1	
	経済地理 I	3・4前		2								兼1	
	経済地理 II	3・4後		2								兼1	
	都市経済	3・4後		2								兼1	
	交通概論	3・4後		2								兼1	
	地域デザイン論 I	2・3前		2								兼1	
地域デザイン論 II 経済政策特別講義 経済政策特論	2・3後 3・4前		2 2								兼1 兼1	隔年 大学院開設に伴い、大学院科目を「特論」名称にすることとしたため、科目名称を変更。(27)	
財政金融	財政学(財政と制度)	3・4前		2								兼1	
	財政学(経費と租税)	3・4後		2								兼1	
	地方財政論 I	3・4前		2								兼1	